



山形県議会議員

菊池大二郎 県政報告

発行号/第11号
発行日/令和4年10月
発行者/菊池大二郎事務所
住所 村山市駅西17-4
TEL 0237-52-5622
FAX 0237-55-7877

県議会9月定例会 報告

一般会計補正予算 過去最大 418億1700万円を追加。

9月16日～10月7日まで県議会9月定例会が開催されました。8月3日から4日にかけて、置賜地域を中心に県内で初となる大雨特別警報が7市町に発表され、複数地点で1日の降水量が過去最大を観測しました。また、被害額は474億を超え、本県の風水害としても過去最大となりました。今後、令和4年6月からの8月までの豪雨被害への対応として約270億円以上を投じて災害復旧関係事業を実施していくこととなります。

また、新型コロナ対策や経済活動の持続と回復に向けた取組み、原油価格・物価高騰への対応について議案が示され、承認されました。次に、主なものを記載します。

【6月補正に続く第2弾】

○ 原油価格・物価高騰の影響を受ける事業者に対する緊急支援給付金

法人10万円・個人事業主5万円。7月～9月のいずれかの月の売上又は粗利が令和元年～3年のいずれかの年の同月比で30%以上減少

○ 運送事業者の燃油価格高騰への支援

燃油高騰分の一定割合を支援
トラック6万円/台

○ 地域の移動手段確保のための地域交通事業者への支援

燃油高騰分及び車両維持費の一定割合を支援
①乗合バス20万円/台②貸切バス10万円/台
③タクシー5万円/台

○ 畜産農家の配合飼料価格高騰への支援

令和4年度第2四半期（7月～9月）を対象とした（価格上昇分－配分飼料価格安定制度による補てん金）×1/2（上限1万円/t）の額を支援

【新規事業】

○ 肥料価格高騰への支援

化学肥料低減の取組みを行う農業者に対して、価格上昇分の15%を県単独で助成（政府の助成分70%に上乘せ）、土壌分析機器や堆肥散布機等の機械導入への助成、など

○ 土地改良区等へ令和4年4月～9月までの電気料金上昇分の半分を補助

○ 生活困窮者等への県産品カタログギフトの配布（5,000円相当）

○ 児童手当を受給している高校生以下の子どもが3人以上いる多子世帯に対しチェリカ（地域連携ICカード）の配布（チャージ4,500円+デポジット500円）

○ 社会福祉施設（高齢者施設や障がい者施設など）の原油価格・物価高騰への支援

例えば、高齢者施設（入所系）では30名以下の場合、定員×1万円の支給

○ 今春の凍霜害・雹（ひょう）害等により発生した野菜・果実等に係る選別作業等のかかり増し経費について、政府による支援の対象にならない品目を県単独で支援

○ 特定家畜伝染病（豚熱、鳥インフルエンザ等）発生時の防疫措置への備え

8月3日からの豪雨災害

農林水産省と国土交通省にて要望活動を実施

野村農林水産大臣へ直接訴える！



直接、大臣へ要望事項を説明



木村忠三代表らとともに、野村大臣（右から4人目）へ、要望書を手交

9月6日、県議会会派・県政クラブで農林水産省と国土交通省へ災害復旧等に関する要望活動を実施。農水省では、令和2年7月豪雨と同等の緊急支援策の発動や半導体不足により懸念される農業用機械の再取得等への支援について、要望書を作成した私から、直接、野村農水相に訴えることが叶いました。また、水害のみならず、凍霜害、肥料や電気代高騰による生産者の窮状にも触れ、大臣からは、収入保険制度の改良については検討していきたいとの前向きな御回答を得ました。お取り次ぎいただいた舟山やすえ参議院議員の御尽力に感謝申し上げます。その他、国交省にて治水対策等については水管理・国土保全局長と鉄道復旧等については技術審議官へ要望活動と意見交換を実施。終日、ご同席を賜りました芳賀道也参議院議員にも心より感謝申し上げます。



水管理・国土保全局長と



鉄道局担当の技術審議官と

農林水産常任委員長として精力的に活動



JAグループ山形との意見交換会。委員長として、折原会長より要望書を手交を受ける。



農林水産常任委員会にて



置賜地域を中心に被災農地・施設の状況調査を実施。



9/26 本任期中 4度目の一般質問、壇上へ。

平成31年4月30日から始まった本任期中で最後となる壇上からの一般質問でありました（来年の2月定例会・予算特別委員会における質問が任期中最後となります）。村山市の有権者の皆様から負託を受けた職責を果たすべく、初心と感謝を忘れずに臨みました。以下、主な内容について記載します。詳細は、県議会ホームページ（録画中継ページ）より、ご視聴ください。



東北中央自動車道の開通により、周辺地域への波及効果を最大化せよ！

平成27年度に、国交省や沿線自治体等とともに「東北中央自動車道の利活用による地域活性化協議会」を設立。新たな分野における活性化策を探るため、関係機関との情報共有を図り、沿線自治体等と連携した取組みを進展させていく。今後は、幅広い層をターゲットに「やまがた県土チャンネル」といったユーチューブ等のSNSを活用した情報発信にも努めていく。

太陽光発電及び蓄電池設備等を設置した新築住宅に最大約200万円を補助！周知を一層促進せよ！

「やまがた健康住宅」は県内事業者が設計・施工し、国の基準を上回る高気密・高断熱性能を持つ住宅を県が認証するものとして平成30年度に導入した制度であり、今年8月末までの建築戸数は207戸と、普及が十分とはいえない状況にある。

今後は、県民向けに関心のある層などをターゲットとした環境親和性の視点に立ったアピール手法を取り入れながら、顧客に住宅の良さを伝えるための人材育成や施工

技術力向上のための勉強会の開催により、多くの県内住宅事業者の参入を促していく。

また、既存住宅の環境性能の向上を図る改修の促進や住宅寿命トータルで二酸化炭素排出量の収支をマイナスにする脱炭素化住宅の導入を検討していく。

開視及→
催察び地
及県元
び当工
意局務
見ら店
交との
換の
会現
を地



電気料金の高騰が死活問題！温泉施設では、コロナ禍で利用客が低迷している中でも全館稼働で、固定経費が経営を圧迫。また、最低賃金がアップする一方で、労働力の確保が極めて困難。給付型支援のみならず、持続可能な企業経営の実現を後押しせよ！

企業が事務所や工場等の屋根を貸し出し、そこに発電事業者が太陽光発電設備を設置し、そこで得られる電気を当該企業に長期間、固定した料金で販売するという新しいビジネスモデルが注目されている。政府もこのビジネスモデルに着目し、補助事業を実施している。県としても、初期費用が不要なことで企業が導入しやすく、電気料金削減の可能性があり、カーボンニュートラルの後押しに繋がることを周知しながら、普及に向けた効果的な支援の在り方について検討を進めていく。

の地とイ→
勉熱県ン
強・内フ
会温ラ証
を泉投券
開熱組資
催発合会
電な社
事と役
業と員



新しい製品・技術の開発には知的財産の保護も重要。システムエンジニア等のデジタル技術の知見に富んだ人材の養成・確保を！

今年度創設した中小企業パワーアップ補助金の新事業転換促進支援事業については、第1次公募で247件の応募に対し、234件を採択し、第2次公募では131件の応募があり当初想定の250件を大幅に上回る378件の応募があった。新技術や新製品の開発では、特許等の知的財産が事業者の競争力を高める「矛」として、また、権利を守る「盾」として極めて有用であることから、県発明協会内にワンストップ相談窓口を設置し県内5カ所で出前相談を実施している（昨年度の相談実績は1,525件）。

電気代高騰は土地改良区でも喫緊の課題！県内最多35カ所の防災重点農業用ため池を有する村山市。市町村等の費用負担を軽減しなければ、防災工事に着手したくてもできないのではないかと。

施設の維持管理については、監視体制の構築や、豪雨時の避難の判断基準の提示等、ソフト対策についても取組みを進める。

電気料金高騰で農業用ポンプ等の運転に費用が掛かり増している状況を踏まえ、省エネ機器への更新等の支援を通して負担軽減を図るほか、政府が行う支援の枠組みの活用も検討していく。工事及び維持管理負担がなるべく軽減されるよう政府の支援制度を最大限に活用していく。

さくらんぼの歴史は、北海道から始まる！明治8年に本県に初めて植栽され、令和7年は、さくらんぼ栽培150周年となる。

来年のやまがた紅王本格デビュー、令和7年のさくらんぼ栽培150周年は果樹王国やまがたを発信する絶好の機会であり、約350万人の訪日外国人を見込む令和7年関西万博も視野に入れ、県産フルーツの魅力を存分に発信していく。そのために、県と農業・観光団体による新たな推進組織を立ち上げ、今後数年間の情報発信の施策をまとめた実行計画を年度内に策定する予定だ。

消雪施設用水源の確保へ

以前、県政報告でも掲載しました楯岡北町～大上地内の一般県道東根尾花沢線における消融雪施設工事のうち、水源確保のための井戸掘削工事が9月下旬に完了しました（県立楯岡特別支援学校の付近）。しかしながら、比較的長い路線に対応するには決して豊富な水量とはいえませんでした。また、昨今の半導体不足から井戸操作盤整備への影響も想定されます。

今冬における周辺住民の生活や交通往来に資するよう、仮設の操作盤設置も視野に迅速に対応していきます。



活 動 報 告



里芋掘り



村山市一周駅伝



北海道・東北6県議会議員交流研究大会



『山の日』レセプション



徳内まつり



県防災訓練